

JRA-VAN 競馬ソフト作成体験教室

・開発環境を整備する

当コーナーでは、「JRA-VAN Data Lab.」サービス対応の競馬ソフトを作成していくための環境設定を解説していきます。

ここでは、「JV-Link」を Microsoft Access 2016(以下 Access2016 と省略)で使えるように環境設定を行ないます。

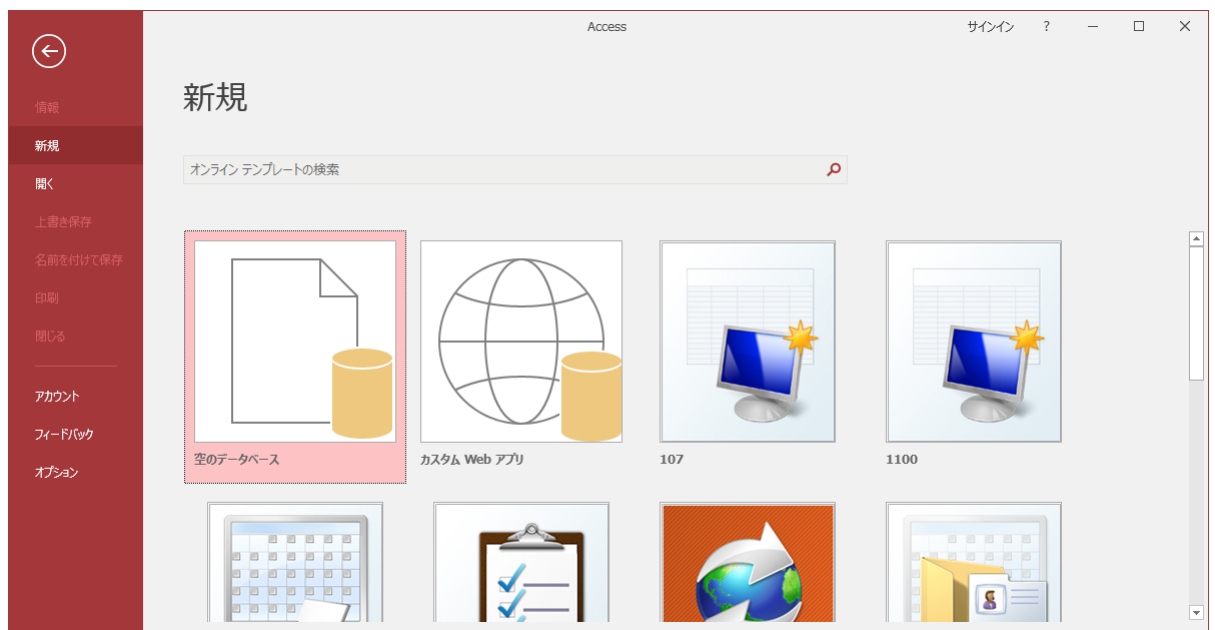
【 今回の目標 】

Access 2016 Visual Basic で JV-Link を使用できるように設定する。

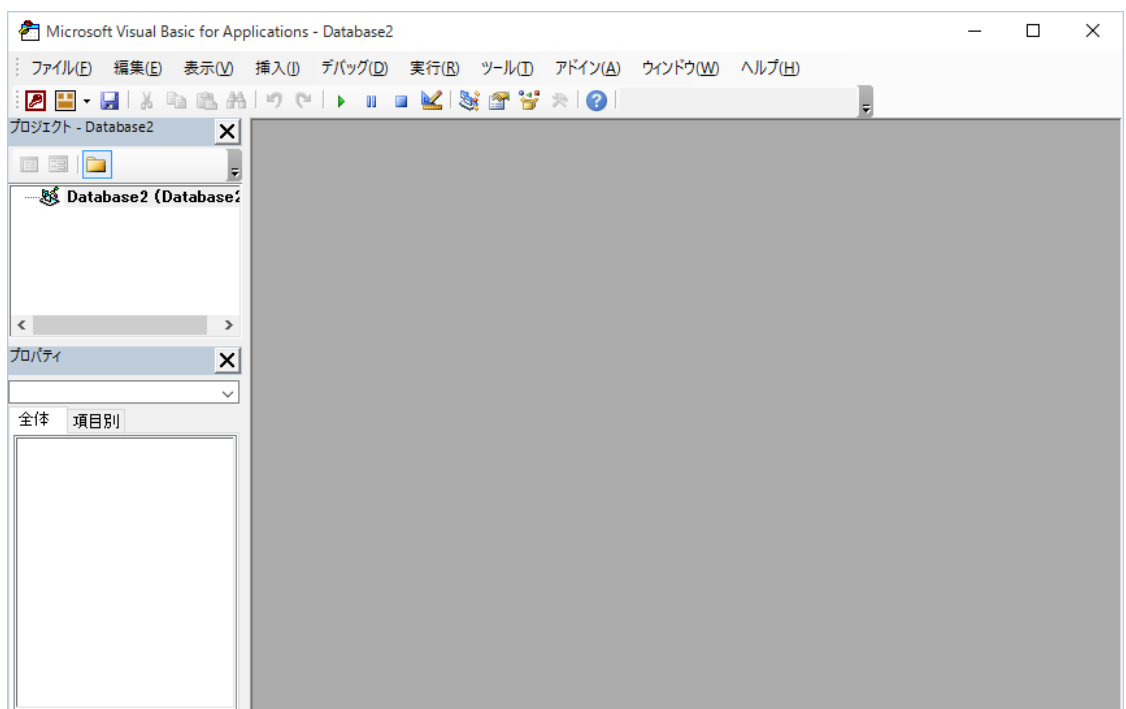
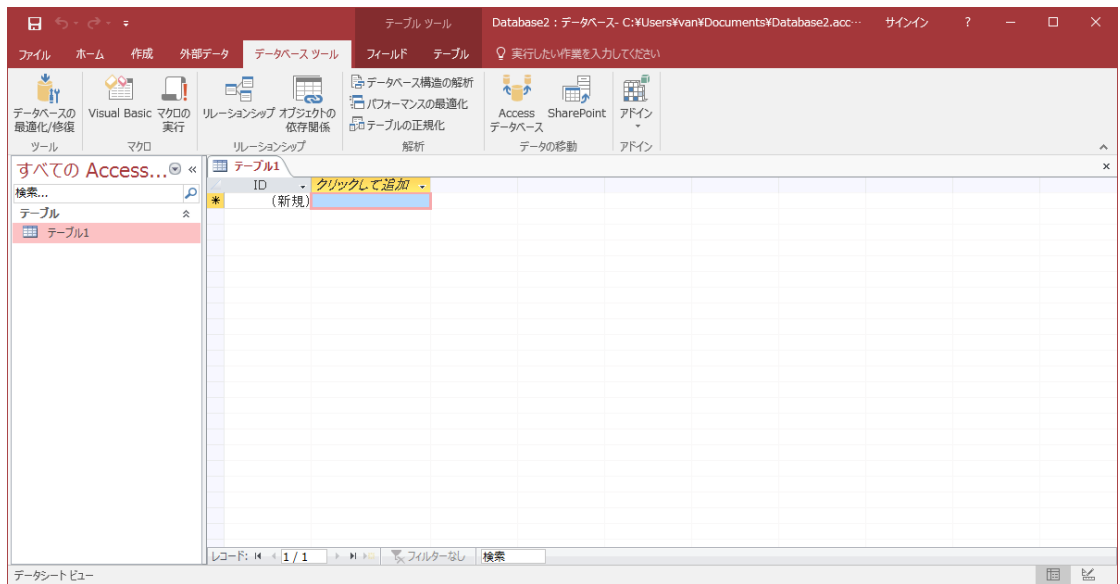
【 やってみよう 】

JV-Link をコントロールに追加しよう

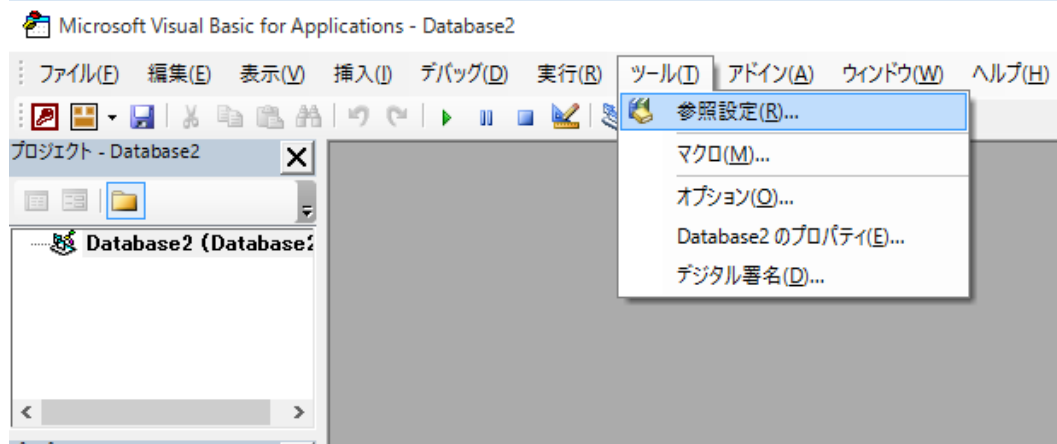
- ① Access2016 を起動し、新規作成で空のデータベースを作成する。



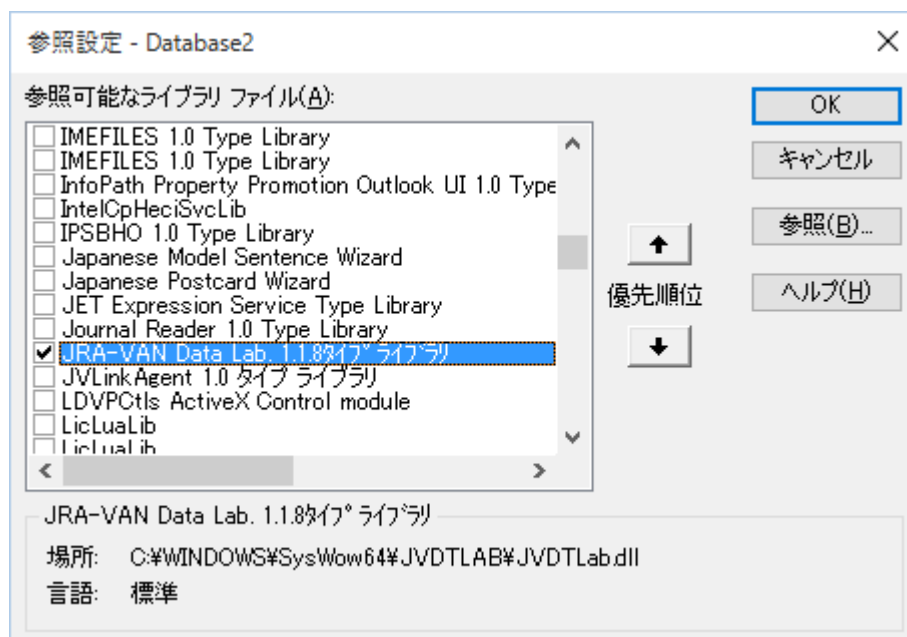
- ② リボンの「データベースツール」から、「Visual Basic」を選択する。



- ③ メニューの「ツール」→「参照設定」を選択し参照設定ダイアログを表示する。

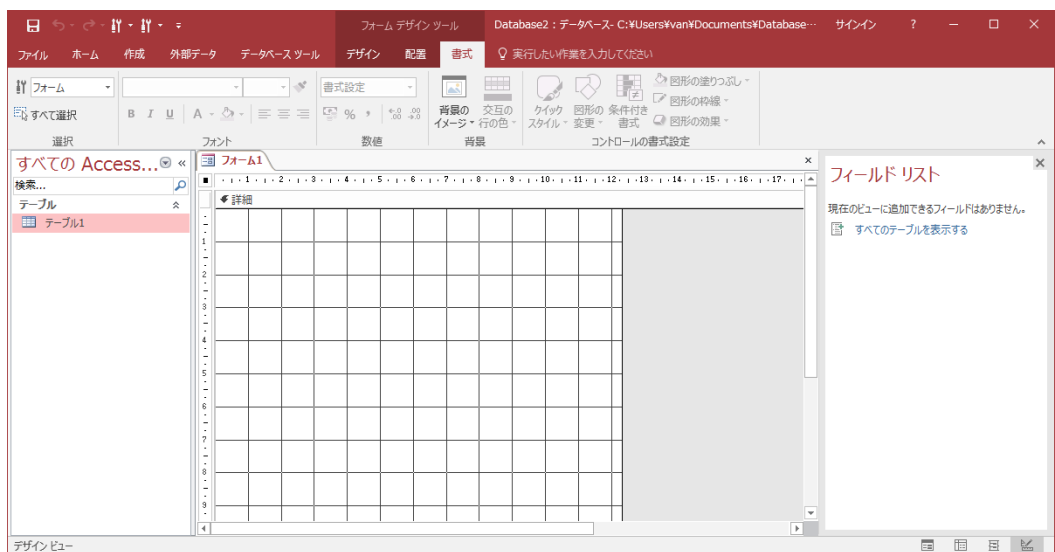
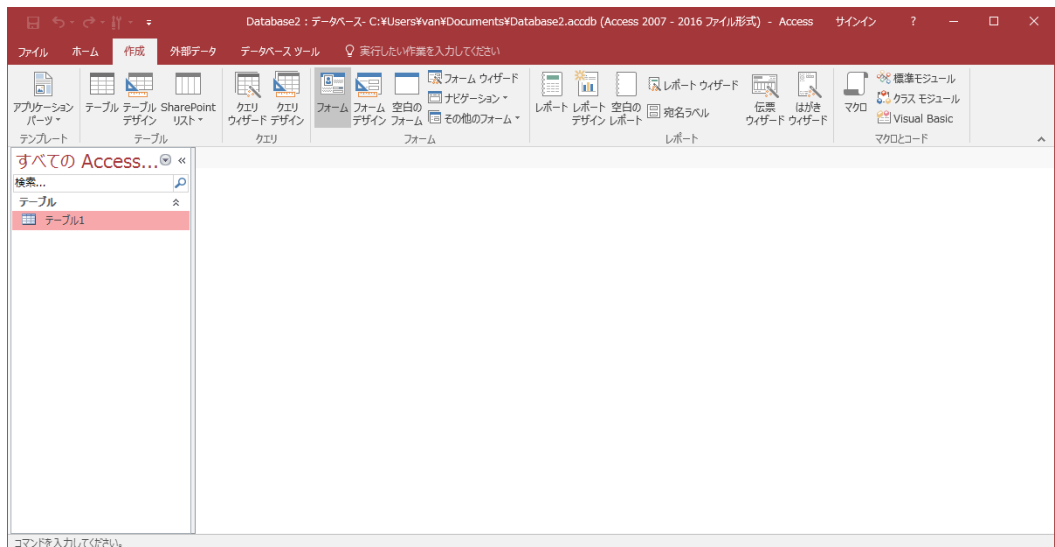


- ④ 「JRA-VAN Data Lab. x.x.x タイプライブラリ」にチェックを入れて「OK」をクリックする。

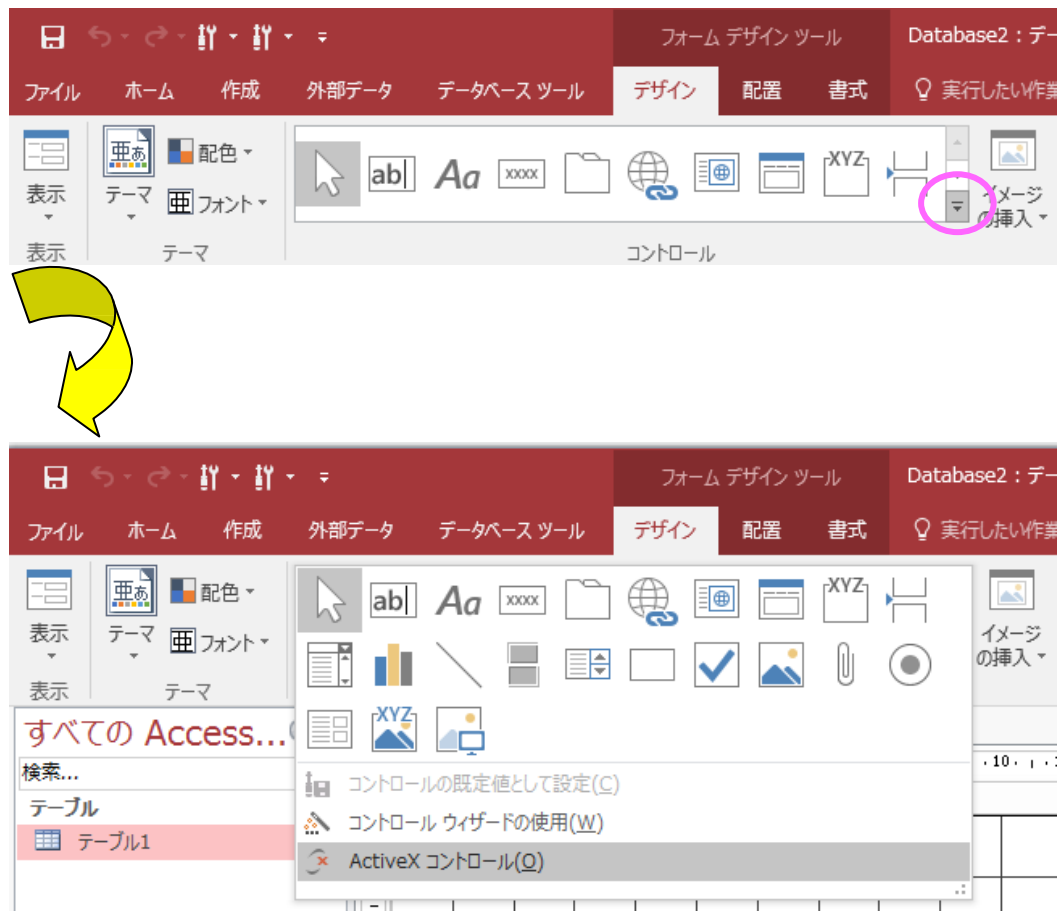


【 確認しよう 】

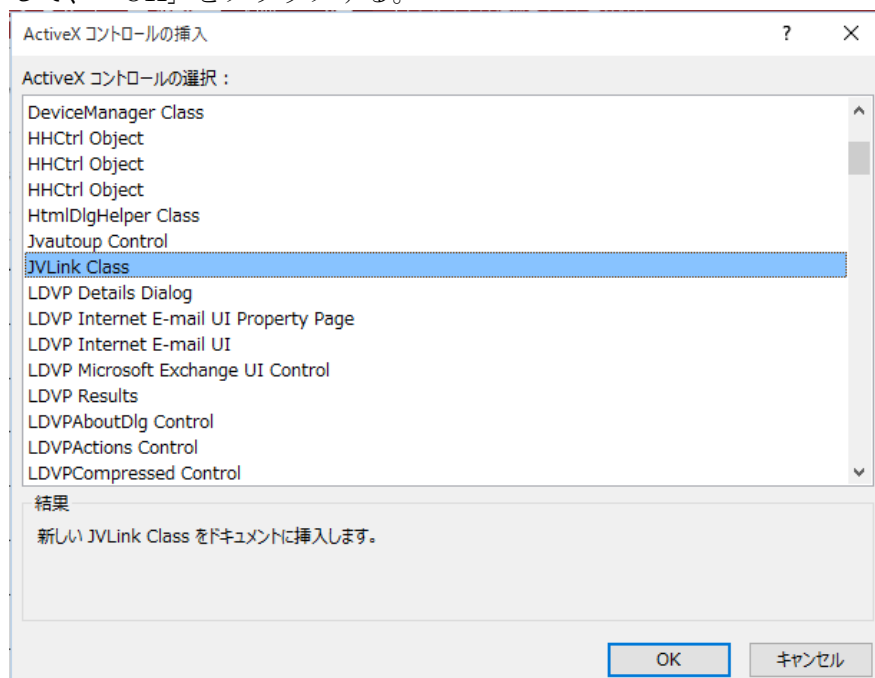
1. 作成を選択し、「フォームデザイン」をクリックして、 フォーム画面を表示する。



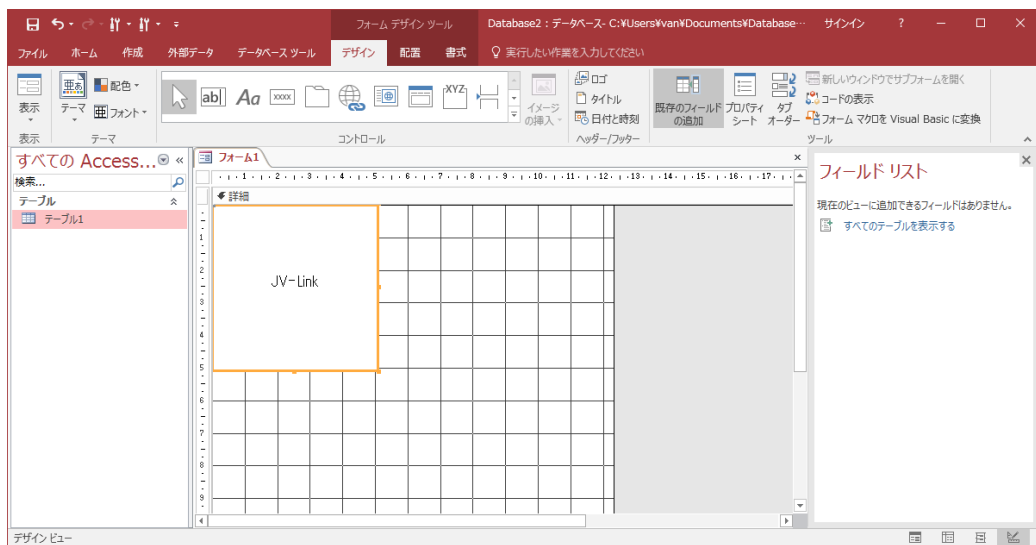
2. ツールボックスを開き「ActiveX コントロール(O)」を選択



3. ActiveX コントロールの挿入ダイアログが表示されるので「JVLink Class」を選択して、「OK」をクリックする。



4. フォーム上に JV-Link コントロールが貼り付けられる。



フォームに JV-Link を貼り付けることができれば、今回の目標は達成です。